

事業評価書

補助事業名	小牧基地関連公共施設豊山町役場庁舎・複合庁舎自家発電機設備改修事業		
補助事業者名	豊山町長		
実施場所	豊山町大字豊場字新栄260番地		
補助事業の成果の目標	<p>本町では、役場庁舎・複合庁舎の自家発電機設備を、平成8年度の役場庁舎建設時に1機（20kVA）、平成10年度の複合庁舎建設時に1機（40kVA）、各庁舎の屋上に設置をしている。</p> <p>平成28年2月に内閣府が作成した「大規模災害発生時における地方公共団体の業務継続の手引き」によると、「人命救助の観点から重要な72時間は、外部からの供給なしで非常用電源を稼働可能とする措置が望ましい」とされている。現在、設置している自家発電機設備では、長時間稼働することができないため、令和4年度に庁舎の自家発電機設備や非常用電源回路の見直し・更新を行い、72時間以上稼働できるものを設置する。</p> <p>工事完了後、災害時には町民等の一時的な待避所として役場の会議室を使用するとともに、町民を中心に組織される消防団、自主防災組織や民生委員等の打合せ会場として使用することで、災害時における体制の充実・強化を図る。</p>		
補助事業の内容	電気工事 自家発電機設備工事		
補助事業の始期及び終期	令和4年度		
事業費及び交付金額		令和4年度	計
	事業費	21,987,000円	21,987,000円
	交付金額	16,000,000円	16,000,000円
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>改修工事を行い、非常用自家発電機について72時間以上稼働できるようになった。災害時には、町民等の一時的な待避所として役場の会議室を使用するとともに、町民を中心に組織される消防団、自主防災組織や民生委員等の打合せ会場として使用することで、災害に対する体制の充実・強化を図ることができたと評価する。</p> <p>工事中は、調整交付金事業であることを記載した立て看板を設置した。工事完了後は、発電機や給油口ボックスに防衛省のエンブレムを貼り付けるとともに、町ホームページに補助金を受けて改修したことを掲載し、地域住民へ周知した。</p>		
事業の改善策及び今後の対応	無		
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無		